

熊本地学会誌投稿規定

熊本地学会誌編集委員会

1. 投稿者は原則として地学会会員とします
(共著の場合は、少なくとも1名は地学会
会員を含むこと)。

おもな投稿原稿の種類は次のとおりです。
原則として未発表のものとしませんが、会誌の
目的に沿うように書きあらためられたものは
可とします。

- ①研究：地学および地学教育に関する研究論
文。
- ②解説：地学に関する評論・解説など。
- ③実践報告：地学教育に関する実践の報告。
- ④速報：研究途上の内容や新しい露頭の発見
などの速報性を要するもの。
- ⑤行事報告：地学会関連の行事の報告。
- ⑥その他：地学会会員のために有益と判断さ
れる内容の記事。

2. 原稿の刷り上がり長さは(図・表・写真
含む)、おおよそ以下を目安とします。

研究、解説、実践報告：8頁。

速報、行事報告：4頁。

なお、刷り上がり1頁は、400字詰原稿
用紙4枚に相当します。

3. 投稿される場合は、正原稿(原図、写真
を含む)を1部に、コピー2部を添えて下
さい(著者の手元にもコピーを残しておい
て下さい)。

4. 原稿には、原稿の種類(研究・解説など)、
投稿者氏名、所属、連絡先、住所、連絡先
電話番号、別刷(50部単位で全て有料)
希望の有無などを添えて下さい。

5. 投稿原稿の採否については編集委員会が
決定し、投稿者に連絡します。その際、原
稿の入ったフロッピー・ディスクの提出を
お願いすることがあります。

6. 著者校正は、原則として初校のみとしま
す。

7. 投稿原稿に関する問い合わせは「地学会
事務局」へお願いします。

熊本地学会会員の皆様へ

—会員勧誘のお願い—

熊本地学会も創立以来41年目を迎えまし
た。その間、会誌の発行(132号)、巡
検会(130回以上)、毎年の総会・講演会な
ど着実な活動を続けています。

平成12年度からは、熊本県および熊本市
教育委員会の後援を戴いて「総合的な学習の
指導者講習会」を追加し、総会・講演会のほ
かに巡検会を含む年4回の勉強会を行ってい
ます。また、巡検会や講習会へは、会員外の
同僚、児童・生徒、ご家族などの参加も歓迎
しています。

会員は小・中・高の先生方をはじめ、民間
企業、公務員、一般と幅広い「地学愛好者」
で構成されており、会員数もこのところ150
~160名台を維持しています。最近とくに会
員が減少している訳ではありませんが、学校
の比較的若い先生方の会員としての定着数が
伸び悩んでおります。

地学会では地質を中心に活動していますが、
学校現場はもとより、広く社会においても、
私たちの生活の根本を支えている地球の問題
への関心は益々高まる(高める必要がある)
ものと思います。

近くに地学に関心をお持ちの方がありまし
たら、地学会へのお誘いをお願い致します。
地学会は教育学部の卒業生のみで組織してい
る会ではありませんので、他の大学出身の先
生方や、一般の方々へも積極的な勧誘をお願
い致します。

なお、現在の年会費は2,000円です。入会
は、氏名、連絡先を連絡され、会費を納入さ
れることで、随時受け付けています(おくづ
け参照)。(熊本地学会)

発 行 所

熊 本 地 学 会 誌	No. 132
熊本市黒髪2丁目	熊本大学教育学部
地 学 研 究 室 内	熊 本 地 学 会
TEL 096-344-2111	振替01960-2-5359